

# 添え筋用鉄筋計

主筋に添えて鉄筋の応力測定

## GR-10AN, GR-10ANT

(測温機能付き)



鉄筋コンクリート構造物中の鉄筋応力を測定する場合、添え筋法(これまでの予め計器を圧接して設置する方法でなく、所定の位置の鉄筋に当該鉄筋計を添わせて、結束線などで固定する方法)に使用する鉄筋計です。

型式	GR-10AN	GR-10ANT
測定範囲	±300N/mm <sup>2</sup>	←
定格出力(RO)	±1.0mV/V以上	←
定格出力ひずみ	±2000×10 <sup>-6</sup> st以上	←
直線性	±1.0%RO以内	←
ヒステリシス	±1.0%RO以内	←
許容過負荷	100%	←
許容温度範囲	-10~+80℃	←
最大印加電圧	10V	←
入・出力抵抗	350Ω±2%	←
絶縁抵抗	DC25Vにて500MΩ以上	←
許容耐水圧	0.8MPa	←
材質	SD345	←
温度測定範囲		-10~+80℃
測温機能		熱電対
寸法	φ39×L1000	←
質量	0.9kg	←
ケーブル	S4-5(0.5mm <sup>2</sup> 4心、 シングルシース)	S4-3T(補償導線入複合 6心ケーブル 0.3mm <sup>2</sup> 4心、シングルシース)
ケーブル標準長	1m	

■型式の(A)は、測温機能付きを表わします。ケーブルS4-3Tは6心でうち2心が補償導線です。納期については、予めお問合せください。

■極性は、+：引張、-：圧縮です。

